

なる友好築こう

交流協定25周年 副知事を表敬
中国・江西省訪問団

協定を築いていこう」と述べ、氏を介して交流が始まった。宮地副知事は日中友好に尽力した名誉経緯を振り返り、「交流を通じて相互理解した。23日は後楽園や

を深めたい」と歓迎した。一行は21日に岡山入り。22日は岡山国際交流センター(岡山市北区奉還町)で開かれ、協定締結に至った記念した写真展も見学した。23日は後楽園や

倉敷美観地区を散策し、24日に帰国する予定。県と江西省は1992年6月に友好交流協定を結んだ。県は11月にも民間との合同訪問団を派遣する予定。(荻田知弥)

自衛隊体育学校競歩チーム

美作合宿スタート

自衛隊体育学校(東強化合宿)に入り、22日開始した。28日まで滞在から本格的な練習を開始し、体力や技術面の強化を図る。

通信制課程の生徒が24日、テスト「全国高校観光選手権場する。『観光甲子園』と呼ぶのを観光プラン化し、その内容の興譲館高は、笠岡諸島の飛び島の産業や伝統芸能を体験指す。(金尾雅広)

プランは「元気になるうー@潮待ちの島」飛島く未来は私たちの手に」と命名した。2泊3日で島民の手ほどきを受けながらタコつぼ漁、シーカヤックのほか、地踊りの「飛島踊り」、



吉野川沿いの市道で練習する山崎選手(右)

化を図る。オリンピックや世界選手権に出場経験のある谷井孝行選手(34)、山崎勇喜選手(33)を含む男女4人とコーチ2人のチームは21日に美作市入り。22日は湯郷温泉街(美作市湯郷)近くの吉野川沿いの市道で練習に取り組み、監督からタイムや指示を受けながら1・25キロのコースを何度も往復し、汗を流した。

合宿期間中は、25キロと30キロのペースウォークや3キロを何本もこなす練習など、9月以降の大会に向けたトレーニングが計画されている。2015年世界選手権銅メダリストの谷井選手は「美作はのどか

国府さん(倉敷天城)最優秀

少年の主張大会 中学生14人登壇



中学生が自らの思いを発表した「少年の主張大会」

で、コースもしっかり「づくり」に重点を置いて練習したい」と話している。大会に向けた体力を上げた。(大橋孝平)

中学生が社会に向けて自らの思いを発表する「少年の主張大会」(県青少年育成県民会議主催)が22日、岡山市内で開かれ、最優秀賞に倉敷天城中3年の国府優花さん(14)が選ばれた。県内の5986人が応募し、作文審査で選ばれた14人が登壇。1人5分程度の持ち時間で、障害者への思いや平和な社会実現に向けた思いなどをテーマにスピーチした。

国府さんは待つ時間の大切さを取り上げ、手紙で友人から返事を待つときの楽しさを披露。「スマートフォンではすぐに返信がなければ、もどかしさを感じがちだが、文通のように相手のことを想像する、ほんの少しの時間を持つ心が温かくなる」と訴えた。11月には少年の主張全国大会が東京であり、国府さんは出場候補者として推薦され

十移動献血車

(23日)

倉敷市保徳所(前9時半~11時)▽岡山市長尾、中国職業能力開発大学校(後0時15分~1時半)▽浅口市金光町占見新田、市金光総合支所(後3時15分~4時15分)▽岡山市北区駅元町、ANAクラウンプラザホテル岡山(前10時~後0時半、1時半~4時)▽献血ルームうらら(岡山市北区いすみ町、土曜祝日を除く前9時から)▽献血ルームももたろう(同表町、前10時から)

優秀賞は次の皆さん。(敬称略)

インターネット 山陽新聞社ホームページ <http://www.sanyo.oni.co.jp/>
相続・税務・資金に 無料相談 受付中!
相続・税務・資金に 関するご相談は...
TEL 086-898-1103
税理士法人新日本 岡山・田中会計

武政蓮花(倉敷・玉島西中2年)土井優奈(同・連島中3年)稲田知陽(岡山・吉備中2年)吉廻南海(同・岡山大学付属中2年)(鈴木省吾)